令和４年度
工賃向上支援事業（障害者生産活動支援事業）報告書

事業目的

障害者が工賃のアップを通じて地域で生き生きと「その人らしく暮らす」とともに、障害者の地域生活を支える「いきがい」の場のひとつとなっている障害福祉サービス事業所等が生産活動を充実させ、支援力を高めることなどを目的として、神奈川県内において、障害者総合支援法に規定する就労継続支援、地域活動支援センター等を行う事業所のうち、工賃支払規定を有し、かつ工賃向上計画を作成している事業所（以下「事業所」という。）を対象に事業を実施しました。

事業報告Ⅰ　共同受注窓口組織推進事業

複数の事業所が共同して工賃向上に取組む、共同受注窓口「はたらき隊かながわ」（以下「県共同受注窓口」という。）を次のとおり運営しました。

共同受注窓口の運営

企業・官公庁等から受注業務を獲得するため、 営業担当者を配置して、営業活動および共同受注窓口組織登録事業所へ受注の配分、コーディネート、契約事務、納品取りまとめ等の支援を行いました。

１　所　在　地　〒252-0804
　　神奈川県藤沢市湘南台 1-7-8　エスポワール 304
　　Tel　0466-53-7802　/　Fax　0466-53-7803
２　営業担当者　１名（稼働日数 256 日）
３　登録事業所数　４６６事業所
　障害福祉圏域別登録数は次のとおりです。

圏　域	登録事業所数（箇所）	
	R3 年度	R4 年度
横　浜	144	148
川　崎	63	64
相模原	37	37

圏　域	登録事業所数（箇所）	
	R3 年度	R4 年度
横　三	42	43
湘南東	41	43
湘南西	52	56
県　央	50	51
県　西	18	24
合　計	447	466

＜加盟促進＞

登録事業所の募集にあたっては、はたらき隊かながわＷＥＢサイトへの掲載、障害福祉情報サービスかながわの活用、受注分配時の同時登録により行いました。

４　情報発信

登録事業所の作業内容等の情報を取りまとめ、専用ホームページにて企業・官公庁・県民等に向けた情報を発信しました。また、受注の獲得に向けて、登録事業所が受注できる業務内容についての情報を発信しました。

５　共同受注窓口組織の自主運営に向けた方策の検討

かながわ工賃アップ推進検討会を（2 回/年開催）開催し、県共同受注窓口の将来的な自主運営に向けた方策について検討しました。

受注実績

令和４年度における受注実績は、次のとおりです。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともない、受注や販売機会が減少傾向にあったことや、官公需については、行政等が前年度に共同受注窓口が業務を紹介した登録事業所に直接業務を発注する機会が増えたことから、前年度の受注実績を下回りました。

年度	件数（件）	配分数（箇所）	受注額(円)
令和４年度	741	935	88,775,881
令和３年度	548	802	101,090,734

１　受注の内訳

区　分		受注額（円）	割合（%）	件数（件）
官公需		53,411,366	60%	226
官公需の内訳	神奈川県	37,854,691	71%	139
	国	13,893,645	26%	66
	独立行政法人等	594,460	1%	7
	市町村	1,068,570	2%	14
民需		35,364,515	40%	515
合　計		88,775,881	100%	741

２　月別実績

月	件数（件）	配分数（箇所）	受注額(円)
４月	77	88	8,092,942
５月	53	73	6,929,697
６月	88	100	8,556,161
７月	62	72	8,395,481
８月	82	96	6,327,327
９月	65	84	6,382,812
10 月	43	57	10,313,877
11 月	75	101	7,793,985
12 月	47	59	7,515,656
１月	42	53	3,114,764
２月	50	79	7,064,350
３月	54	73	8,288,829
合計	741	935	88,775,881

部会の設置

＜共同受注窓口部会の設置＞

共同受注窓口組織に登録する事業所・施設から、共同受注のハブ機能を有することが見込まれる事業所を代表として指名し、共同受注窓口運営部会を次のとおり開催しました。

また、令和４年度は、県西地区に作業を分配し、複数事業所の参加による共同作業を試行しています。

１　構成員（敬称略）

氏　名	所属事業所
近藤　秀樹	ほうあん第１しおん
西村　潤	ダイア磯子
小野　達也	コスモス学園中沼ジョブセンター
榊原　友二	貴峯荘

２　共同受注窓口運営部会

（１）日 時 令和４年９月 22 日 １０：００から１１：００

（２）場 所 ＺＯＯＭ開催

（３）内 容

・インボイス制度研修会の件

・駐車場清掃の件

・県西地区受注分配の件

３　県西地区への作業分配

（１）消しゴムラベル貼り加工（その１）

・ハブ事業所　コスモス学園中沼ジョブセンター

・実施事業所　コスモス学園中沼ジョブセンター

コスモス学園松田センター

梅香園

Ｂ型作業歩

・出来高　　６６，０００個

（２）消しゴムラベル貼り加工（その２）

・ハブ事業所　コスモス学園中沼ジョブセンター

・実施事業所　コスモス学園中沼ジョブセンター

コスモス学園松田センター

梅香園

Ｂ型作業所歩

トゥモーローランド

合力の郷

作業所ゆう

・出来高　　７２，０００個

（３）消しゴムラベル貼り加工（その３）

・ハブ事業所　コスモス学園中沼ジョブセンター

・実施事業所　コスモス学園中沼ジョブセンター

コスモス学園松田センター

竹の子学園

Ｂ型作業所歩

おりーぶ作業所

作業所ゆう

県西福祉会

・出来高　　９６，０００個

（４）カスタネット研磨梱包作業

・ハブ事業所　コスモス学園中沼ジョブセンター

・実施事業所　コスモス学園中沼ジョブセンター

Ｂ型作業歩

作業所ゆう

・出来高　　３００個

（５）ヘルプマーク作業

・印刷作業　　貴峯荘ワークピア

・ハブ事業所　ほうあん第１しおん

・実施事業所　ほうあん第１しおん

ほうあんのぞみ

ありんこホーム

作業所おりーぶ

梅香園

めだか販売店

・出来高　　２７，０００個

４　ふじさわ障がい者就労フェアへの出展

（１）日　時　令和５年１月２０日１１：００～１７：００

（２）場　所　藤沢商工会館ミナパーク６階多目的ホール

（３）来場者　３５０名

事業報告Ⅱ　発注に貢献した企業への表彰事業

民間企業から対象事業所への発注を促進することを目的に、対象事業所へ業務発注をした民間企業等に対して表彰を行いました。

選考委員会

発注に貢献した企業表彰について、対象事業所より７社の推薦がありました。１１月１８日に選考委員による協議をおこない、推薦要件を満たす６社を表彰企業に決定しました。

１　発注に貢献した企業の推薦期間

令和４年１０月４日～１０月２２日

２　表彰の対象となる推薦要件

（１）平成２９年度から令和３年度までの５年間で、対象事業所に年間１００万円以上の発注を２年以上連続して継続していること。または、平成２９年度から令和３年度までの５年間で、年間５０万円以上の発注を４年以上連続して継続していること。なお、複数の事業所への発注で要件を満たしていれば対象となります。

（２）同一企業・同一法人でないこと。親族の経営する企業でないこと。

（３）労働関係法規を遵守していること。

（４）過去、本事業で表彰を受けていないこと。

３　選考委員会

（１）開催日時　令和４年１１月１８日　９：００から１０：００

（２）開催場所　ＺＯＯＭ開催

（３）選考委員

氏　名	所　属
眞保　智子	法政大学
宮沢　浩之	公益財団法人神奈川産業振興センター
志村　穣	神奈川県障害福祉課

発注に貢献した企業への表彰

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、１社のみ表彰企業に出向き表彰式を実施しました、他社については、推薦事業所により表彰状等の受け渡しを行いました。

１　表彰企業

名　称	推薦事業所
株式会社ケイツープリント	（特非）湯河原町地域作業所たんぽぽ たんぽぽ就労継続事業所
三協興産株式会社	（社福）川崎市社会福祉事業団 川崎市 ふじみ園 （社福）あおぞら共生会　ぞうさん 地域活動支援センター　糸ぐるま 地域活動支援センター　みなみ ※共同受注による推薦
株式会社ヒノデ	（社福）足柄緑の会　コスモス学園　中 沼ジョブセンター
相洋産業株式会社	（社福）宝安寺社会事業部　ほうあん第 一しおん
有限会社オトコーポレーション	（社福）宝安寺社会事業部　ほうあん第 一しおん
社会福祉法人城山楽寿会ライフホーム城山	社福）紅梅会　紅梅園

事業報告Ⅲ　農福連携による障害者の就農促進事業

農業分野での障害者の就労を支援し、障害者の職域拡大や工賃向上を図るとともに、農業の担い手不足解消につなげることを目的に、次の事業を実施しました。

農業技術等に係る助言・指導

農作業を実施する事業所に対して、専門家を派遣して農業技術に係る助言・指導を実施しました。

１　実施事業所１

（１）事業所名　シェーン相模大野（就労継続支援Ｂ型事業所）
（２）実施時期　令和５年１月 18 日
　　令和５年２月 22 日
　　令和５年３月 22 日
（３）助言・指導の内容
・畑の様子、成育の様子について
・ほうれん草、玉ねぎ、トウモロコシの栽培について
・トウモロコシの育苗の様子と今後の管理について
・作物の様子（ほうれん草、玉ねぎ、エンドウ豆）について

２　実施事業所２

（１）事業所名　ジョブリコ（就労継続支援Ｂ型事業所）
（２）実施時期　令和４年 12 月 10 日
　　令和５年２月 22 日
　　令和５年３月２日
（３）助言・指導の内容
・土壌のコンディションと整備について
・作業時間・日数について
・土壌に適した作物の種類等について
・夏野菜類の定植（植付）について

農福セミナーおよび相談会の開催

農業分野での障がい者の就労を支援し、障がい者の職域拡大や工賃向上を図るとともに、農業の担い手不足解消につなげることを目的に、次の事業を実施しました。

１　セミナーの開催

（１）第１回開催

ア　日　時　令和４年１２月１３日から１２月１６日まで

イ　場　所　オンラインによる限定配信

ウ　内　容

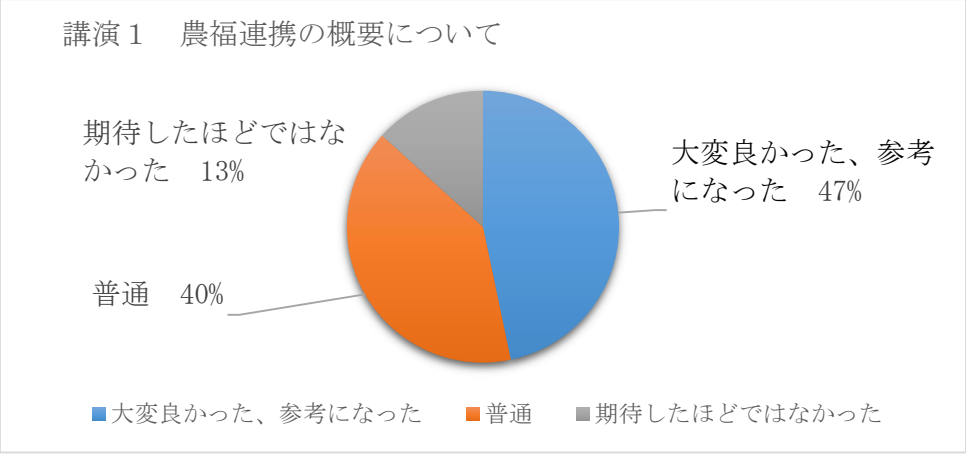
・農福連携の概要について　障害福祉課 社会参加推進グループ

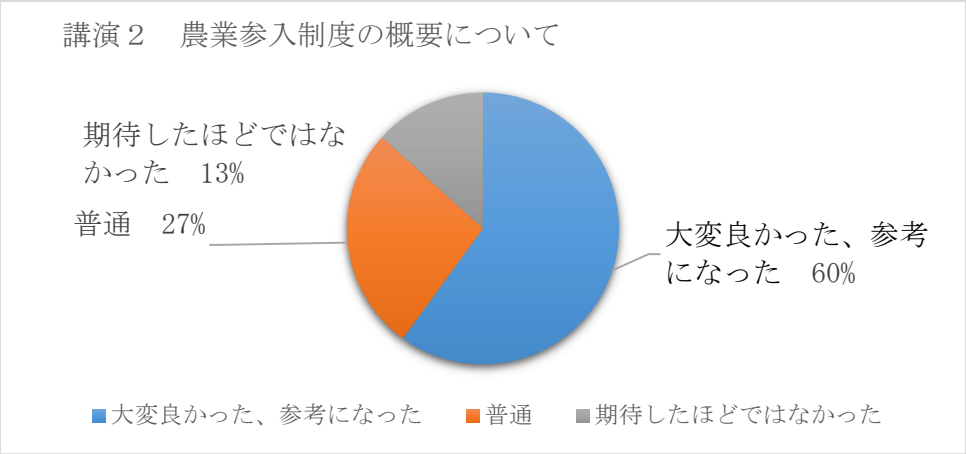
・農業参入制度の概要について　かながわ農業アカデミー就農企業参入課

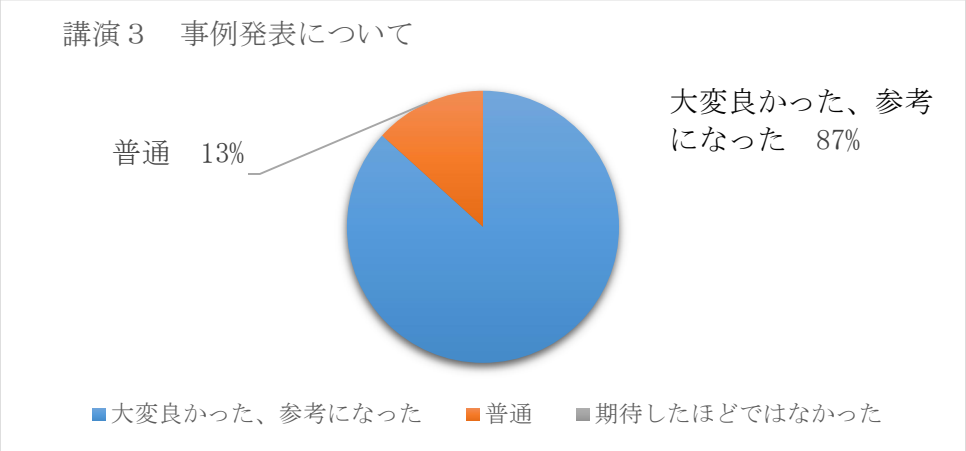
・農福連携取組事例　さくらの家福祉農園

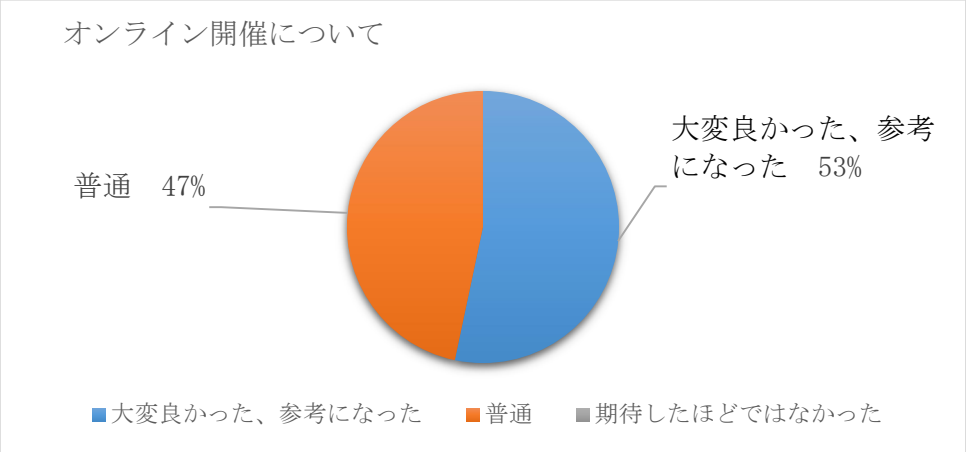
エ　参加者数　４６名

オ　アンケートの結果









全体意見（記述解答）

- 室内での作業だけでなく、室外で体を動かすことができる環境は良いと思いました。事業所のある場所で取り組み方は違うと思います。

湘南や厚木方面では土地の活用として必要だと思います。事例のように農業に携わった方がいることが強みだと思います。継続していくことの大変さもあり、手が出しづらい内容だと思います。ＹＯＵＴＵＢＥ視聴のため隙間時間に受けることができよかったです。ありがとうございました。

・　Ｑ＆Ａが出来るとさらに良かった

・　農福連携の必要性が良く分かりました。日本の農業の未来について、国民がもっと興味を持たなければならないと感じました。日本各地で担い手不足の農家がどのくらいいるのか知りたいと思いました。実践されている事業所の事業内容が詳しく聞けて興味深かったです。

・　動画視聴形式での研修は、ゆっくりと、詳しく見たいところは戻って複数回見ることができ参加しやすく理解しやすかったです。 農地法他、農地に関する法令は入り組んでいて難しく感じていましたが、今回の研修内容で社会福祉法人としての立場やできる事が分かりやすく解説されており、より実践しやすくなったと感じました。また、自分たちの事業所が今どのジャンルなのかも分類されており分かりやすかったです。 福祉業界はクローズソースのマインドが蔓延しているなと常日頃感じていますが、農業のオープンソースマインドに影響され、自施設だけの利益にとどまらずに業界全体での工賃向上に向かっていければよいなと思いました。 研修に参加させていただきありがとうございました。

・　現状のやり方だと、福祉と農業お互いにメリットがあるというところまでは行けていないのかな、というのが素直な感想でした。農業側の障害の理解という部分も必要なのかもしれませんが、どちらかというと福祉の方が農作業の良いとこ取りをしようとして、それが農業、農家の望むところにマッチしていないのかと思います。自分

自身もつい農副連携という言葉を口にしがちでしたが、おそらく福祉の方も、仕事が無いので何か作業をやらせてほしいといったスタンスでは無く、本気で農業を取り組もうといった気概が必要なのだと感じます。とはいえ、そうだと参入障壁が高いので、福祉の実情を理解しながら皆で力を出し合えるような仕組みづくりを一緒に考えていけたらと思いました。

・ さくらの家福祉農園の公演音声が聞き取りづらかったので、少し残念でした。 こちらのパソコンの設定が良くなったのかもしれません。

・ 農家さんとの協働で日中活動の選択肢が増えると考えます。さくらの家福祉農園さんは近隣でもあり、見学に行かせて頂ければと思います。

（１）第２回開催

ア　日　時　令和５年２月７日から２月１０日まで

イ　場　所　オンラインによる限定配信

ウ　内　容

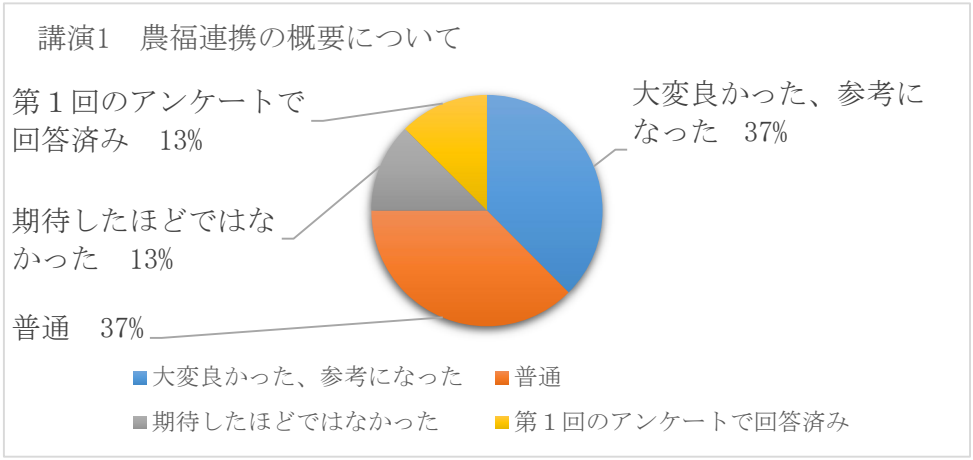
・農福連携の概要について　障害福祉課 社会参加推進グループ

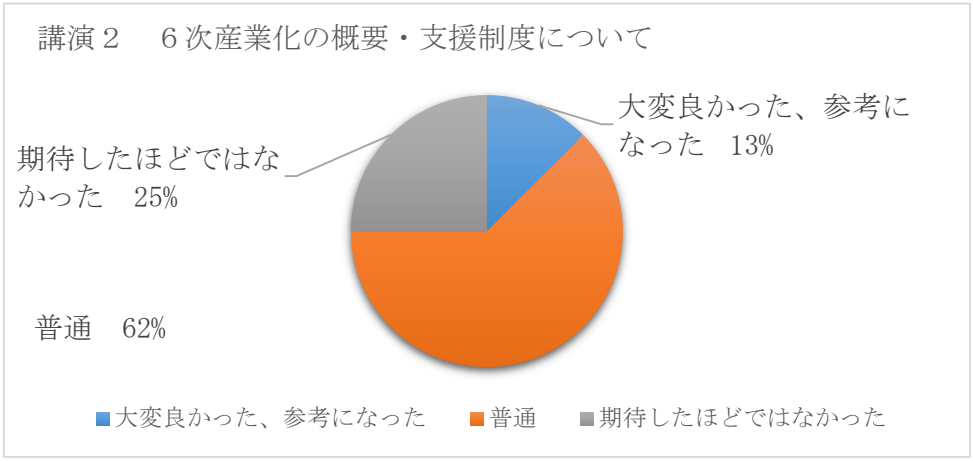
・６次産業化の概要、支援制度等について　農政課 ブランド推進グループ

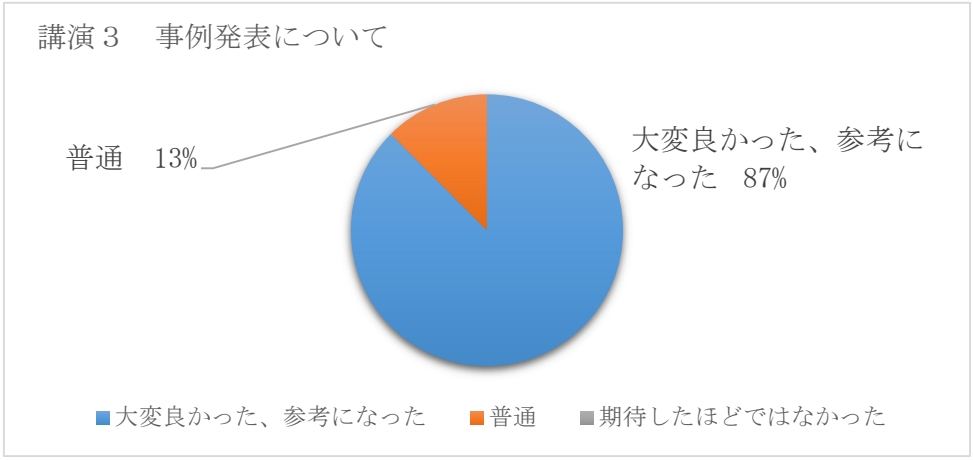
・農福連携取組事例　ブロ雅農園

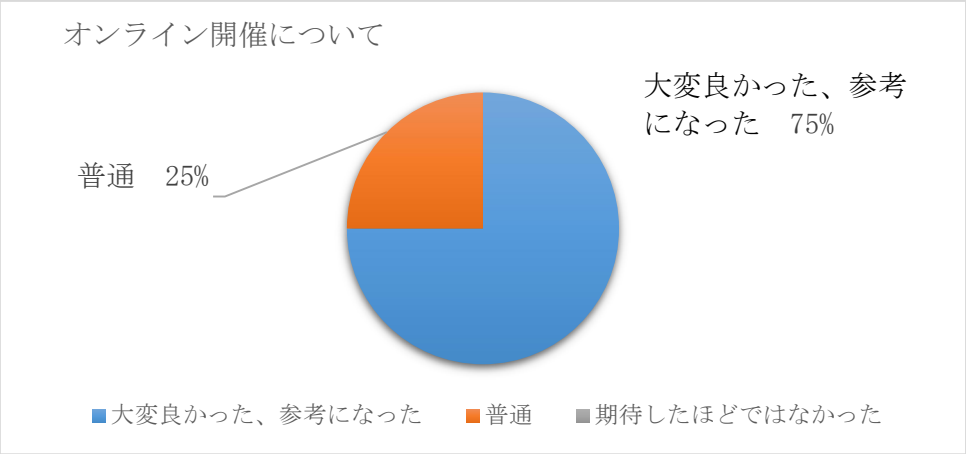
エ　参加者数　３６名

オ　アンケートの結果


講演1　農福連携の概要について
第１回のアンケートで回答済み　13%
大変良かった、参考になった　37%
期待したほどではなかった　13%
普通　37%
大変良かった、参考になった
普通
期待したほどではなかった
第１回のアンケートで回答済み


講演２　６次産業化の概要・支援制度について
大変良かった、参考になった　13%
期待したほどではなかった　25%
普通　62%
大変良かった、参考になった
普通
期待したほどではなかった


講演３　事例発表について
普通　13%
大変良かった、参考になった　87%
大変良かった、参考になった
普通
期待したほどではなかった



全体意見（記述解答）

- 農家さんの目線から、分かり易く伝えていただいて、とても良かったです。農家さんからの感想も伺いたいところです。

- 農福連携の概要について福祉側からの解説で、かつ、農業者の方々も聴講しているとのことだったので、『農福連携未経験であるが今現在農福連携に着手したいと考えている比較的小規模な実在の就労支援事業所の声』が紹介されてもいいのではないかと思いました。

- ６次産業化の概要・支援制度について、解説者の方のお話が聞き取りにくかったです。

- オンライン配信なので、再録対応などしても良かったのではないかと感じました。

- 事例発表について非常に参考になり、興味深く聞かせていただきました。

- 全体として 今回ご紹介いただいた事例では、農業者側の事業が成り立っていることが前提としてあるかと思いますが、農業／農地経営が破綻しているところからの連携ケースがあったら是非お聞きしたいと思いました。または農業振興・第一次産業活性化を主課題

と設定して連携を捉えた場合、福祉（障がい者就労）の分野にどういう役割を期待したいのか、農業政策サイドの要請があれば是非お伺いしたいです。

・ ブロッコリー農家の方の発表はとても興味深く、普段聞くことのできない農家の方の本音を聞けたような気がしてよかったです。 施設外就労に出るすべての職員にこの発表を見てもらえたら、研修に参加した人が伝えるよりもより心に響くように思いますので、期間を区切らず県の HP などに載せてもらいいつでも見られるとありがたいなと思いました。

・ ６次産業化についての発表は、ＳＴＥＰに分けての細かな説明が理解しやすくよかったです。

・ お世話になっております。農家さんからの事例発表は大変参考になりました。農家さんとの連携に仕方は様々だと思いますが、地区内からのお話もありますので参考にさせて頂きたいと思います。ありがとうございました。

・ まず閲覧できる期間が短い。 期間が長すぎるのもどうかと思いますが、ここまで短いのもどうなのか？と思いました。あと、言葉に詰まったりと仕方ないと思いますが、話が長すぎると思いました。同じような似たような話があったり、録画動画なのに練習をしてないような初見で話している感じがして、正直内容が入って来なかったりと、残念な内容でした。

・ 農福連携は可能性の塊の言葉が心に刺さりました。どのような形であっても、これに関わりたいと思わされました。

２　相談会の開催

新たに農業分野への参入を検討している事業所や６次産業化の推進等に係る取組みを検討している事業所等に対して、農業技術等に関する相談会を開催しました。

（１）日　時　令和５年２月１０日　１４：００から１５：００まで
（２）場　所　ＺＯＯＭを利用したオンライン開催
（３）参加者　神奈川県障害福祉課社会参加推進グループ
かながわ農業アカデミー
神奈川県農業振興課
神奈川県農政課
しんわルネッサンス
のんびりファーム
アイソトープグラウンド
（４）内容
・相談内容：現在、知り合いの農家さんのお手伝いをするような形で生産物を販売加工している。さらに規模の拡大等していくために関係先（農家、行政等）どのようにつながりを持っていくのか？いい事例があれば教えてほしい。

・助言内容：県で行っているマッチング商談会に参加し相談してはどうか。
施設外就労という形をとるケースが多く、生産物だけでなく工賃につながるような形の方が望ましい。近隣の農協さんに相談するのもいいのでは

・相談内容：計画していた新規事業が予定通り進んでいないが、参考となる補助金、制度等があったら教えてほしい。

・助言内容：農林水産省に農山漁村振興交付金という制度があるので参考にしてほしい。
六次産業化にも同様の交付金があるのでこちらも参考にしてほしい。

マルシェ（市場）の開催

農業関係団体と連携した上で、農福連携に取組む事業所におけるマルシェ（市場）を開催しました。

今年度は、マルシェの開催を実施事業所の設置地域での開催として、農産品の販売と各地域での事業所や農家との連携や交流も目的としました。

１　実施事業所

１	湘南むぎばたけ
２	アガペ作業所
３	しんわルネッサンス
４	さくらの家福祉農園
５	Ｂｉｚパートナー藤沢

２　実施内容

実施事業所（場所）	実施時期	実施方法	販売品	売り上げ
ららぽーと横浜	2022.11.2	ららぽーと横浜(屋内)において県内の福祉事業所 7 団体が出店、対面販売。	農産加工品（みかんパン、トマトジュース）	14,000 円
湘南むぎばたけ	通年	事業所玄関横（無人販売）	だいこん、ほうれん草じゃがいも、玉ねぎ等	186,890 円
アガペ作業所	2023.1.19	アガペ作業所 カレーキッチンＳａｒａ 特設販売所にて対面販売	小松菜・ほうれん草・大根、キャベツ、じゃがいも、さつまいも	19,850 円
しんわルネッサンス	2022.7.21 ～ 8.30	しんわルネッサンス周辺のブルーベリー畑で観光農園を開催	ブルーベリー	入場者 181 名 54,300 円
さくらの家福祉農園	2022.4～ 2023.1	事業所及び敷地内	野菜苗・花苗・野菜・切花のほか、ジャム類、柚子胡椒、ハーブティー類米、ブルーベリー等	1,770,000 円

事業報告Ⅳ　かながわ工賃アップ推進検討会

外部有識者からなるかながわ工賃アップ推進検討会を開催し、工賃向上に関する意見を聴取するとともに、障害者生産活動支援事業全体の公平かつ効果的な実施に努めました。あわせて、共同受注窓口組織の自主運営に向けた方策の検討を行いました。

＜検討会構成員＞

氏　　名	所　　属
眞保　智子	法政大学　現代福祉学部
宮沢　浩之	公益財団法人神奈川産業振興センター
榊原　友ニ	県身体障害施設団体連合会
船山　敏一	県精神障害者連絡協議会
庭野　勉	神奈川県社会就労センター協議会

１　第１回開催

（１）日　　時　令和４年１０月５日　１３：３０～１５：００
（２）開催方法　ＺＯＯＭ会議
（３）内　　容
・令和４年度工賃向上支援事業　事業計画（案）について
・令和３年度の工賃実績について
・県共同受注窓口の将来的な自主運営に向けた方策の検討

２　第２回開催

（１）日　　時　令和４年３月２３日　１０：３０～１２：００
（２）開催方法　ＺＯＯＭ会議
（３）内　　容
・令和４年度工賃向上支援事業進捗状況について
・就労継続支援Ｂ型平均工賃の状況について
・県共同受注窓口の将来的な自主運営に向けた方策の検討

以　上

特定非営利活動法人神奈川セルプセンター

〒252-0804　神奈川県藤沢市湘南台 1-7-8 エスポワール 304

TEL　0466-53-7802　FAX　0466-53-7803　E-mail kyodo@kyodo-juchu.com

https://www.kyodo-juchu.com

発行日　令和５年３月